

株式会社横浜システック キャリアアップに資する教育訓練 別表

教育訓練	対象者	目標
①雇入れ教育 ・組織図・指揮命令系統 ・(株)横浜システックでの仕事/現場写真 ・安全衛生計画図 安全絵管理組織図 三現実主義(現地、現物、現人) 報告、連絡、相談 就業規則、社内規程	新入社員	会社の企業理念を理解することができる 実際の現場での仕事内容を理解することができる 社内のルールを理解することができる
②施工管理教育 ・現場品質目標の設定 ・工事工程表の作成方法 ・安全書類・作業手順書の作成 ・日常の管理 ・安全衛生パトロールの対応 ・工事完成書類の作成 ・コンピュータでの書類作成・データ入力方法	入社1年目	業務の流れを学び、工事を効率的に行うことができる 良質な成果物を提供し、顧客の信頼を得ることができる 施工管理の役割を理解し、多様な現場への対応が可能となる 実行予算・原価管理を通じ、経営者的な視点で業務を進めることができる
・使用機材・材料の決定・手配 ・協力会社の決定・手配 ・作業手順周知会の開催	入社2年目	
・週間工程会議主催 ・事故防止会議資料作成・発表	入社3年目	
・実行予算・原価管理	入社4年目	
③各種工法教育 ・各種材料の用途・使用方法 ・ひび割れ注入工 ・断面修復工	入社1年目	各種工法を学び、多様な現場での職務を遂行できる
・剥落防止工 ・表面保護工	入社2年目	
・耐震補強工	入社3年目	
・連続繊維工	入社4年目	
④職長・安全衛生責任者教育 ・職長・安全衛生責任者の役割 ・作業員に対する指導及び教育の方法 ・危険性又は有害性等の調査と低減措置等 ・職長・安全衛生責任者が行う安全施工サイクル ・関心の保持と創意工夫を引き出す方法 ・異常時、災害発生時における措置	入社2年目以降	職長の職務内容と、安全衛生責任者の職務内容を的確に遂行できる 多様な現場への入場が可能となる